法政大学国際日本学研究所公開研究会

「トランスナショナルな日本」(7)

日本のスポーツとトランスナショナリズム

トランスナショナリズムの進展は日本のスポーツ界も例外ではないが、それはスポーツの種目毎に特徴があり、興味深い展開を見せている。今回は、日本に中心があり日本のしきたりや文化に外国人が参入する形でトランスナショナル化が進んできた相撲と、早くから外国人選手を取り込んでトランスナショナル化を進め強化に努めてきたラグビーを好対照にとりあげ、新進気鋭のスポーツ人類学者二名が講演を行う。

報告

松山　啓

法政大学国際日本学研究所客員学術研究員

大相撲の国際化／多国籍化と部屋制度

報告

北原　卓也

早稲田大学人間科学部講師

日本のラクビー界に貢献するトランスナショナリズム

2025年

10月4日（土）

14:00~16:45

法政大学 市ヶ谷キャンパス
大内山校舎6階
Y605 教室

対面＋オンライン

参加費無料

コメンテーター
鈴村　裕輔
名城大学外国語学部教授
法政大学国際日本学研究所客員所員

司　会
山本　真鳥
法政大学名誉教授
法政大学国際日本学研究所客員所員

QRコードから事前に参加申込をお願いします。

法政大学
HOSEI University

法政大学国際日本学研究所
東京都千代田区富士見2-17-1
Email：nihon@hosei.ac.jp